

# 橋本地区の「ふれあい・いきいきサロン」

住民がつくる地域交流の場。橋本地区では現在13会場で開催されています。高齢者や子育て世帯が気軽に集い、スタッフとともにつくる‘たまり場’のような存在です。

サロン名	開催場所	開催日・時間
布で遊ぼう	サン・エールさがみはら	第2・3・4 木曜 (変更あり) 9:00~12:00
いきいきサロン相原	相原公民館	第3水曜 10:00~12:00
いきいきサロン希望	橋本公民館	第1金曜 10:00~11:45
悠々シニアサロン	橋本ライフタウン 自治センター	第3金曜 10:00~11:45
いきいきサロン コスモス	高見保育園 ライフアラサカナン103号室	第2火曜 10:00~12:00
サロンかなりや	橋本1丁目自治会館	第4火曜 10:00~12:00
いきいきサロンひだまり	仲町自治会館	毎週水曜 10:00~11:45
相原お茶べり会	相原公民館	第2水曜 10:00~12:00
いきいきサロン二本松集会所	二本松自治会集会所	第4土曜 10:00~12:00
シルバードーズ	相原1丁目 (代表者自宅)	第3水曜 10:00~11:30
レモンの友の会	橋本ライフタウン自治センター	毎週金曜 10:30~11:45
橋本ほほえみ広場	橋本三丁目新町自治会館	第2火曜 13:30~15:00
たんぽぽ (子育てサロン)	エイジフリーハウス相模原橋本	第2水曜 10:00~11:20

※開催場所等の都合により開催日時/場所が変更になる場合があります。

ホームページで確認することができますのでご利用ください。

<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/chikushakyo/hashimoto/index.html>

※茶葉代・保険料等の実費がかかります。

お問い合わせは、橋本地区社会福祉協議会 TEL 042-775-8601 まで。



サロンかなりや

スタッフの手作り漬物が元気の源です。



相原お茶べり会

ゆったりしたおしゃべりが癒しの時です。



布で遊ぼう

年に1度の展示会が皆さんの目標です。



いきいきサロンコスモス

今日はクリスマスリース作りです。



## はしもと

### ふれあいの家「ぬくもり」のご利用について

橋本地区社会福祉協議会が管理運営する「ふれあいの家 ぬくもり」が、現在地(緑区元橋本町・「香福寺前」信号近く)に移転してから三年が経ちます。定期的な催しのほか、随時開かれる会合や各種の集いなど利用頻度も高まっています。そこで今回、改めて「ご利用案内」をさせていただきます。より一層有効な活用をおすすめします。

#### 〈定期的な催し〉

月例で会場予約ができます。詳細はご相談ください。

#### 〈貸会場〉

低廉な利用料で貸会場として利用できます。

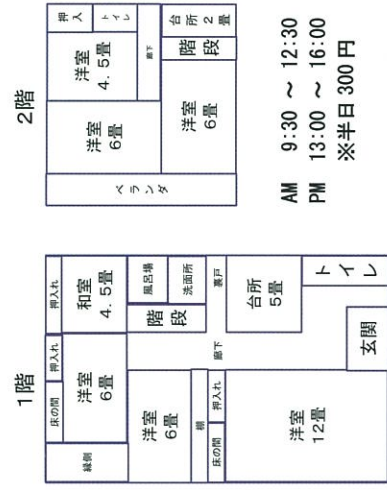
利用例としては、「陶芸教室」「将棋教室」「グループミーティング」「そば打ち会」「料理教室」などあり、アットホームな雰囲気です。利用料は次の通りです。

## みやかみ

### 災害に備えて

宮上連合自治会は11単位自治会、三、七六一所帯の会員で構成され、毎年大きな行事として、10月に「ふるさと祭り」と「宮上小避難所訓練」等が実施されています。「宮上小避難所訓練」では、初の試みとして情報班が中心で避難者カードをPCに入力し、多数の避難者をタイムリーに確認できる管理方法と、ロープワークを参加者全員で体験し、命綱として使用できる訓練を行いました。今回の訓練について防災専門員から

「相談、詳細打合せにつきましては、橋本地区社協あてご連絡なくお申し出ください。」



#### 間取りと利用料

AM 9:30 ~ 12:30  
PM 13:00 ~ 16:00  
※半日 300円

高い評価を得ました。また昨年の台風一九号で関東、東北方面に記録的な大雨による冠水や、土砂崩れで甚大な被害をもたらされ、その死亡者の約七割は高齢者でした。他方、町田市と相模原市の境を流れる境川の氾濫に備え、宮上児童館に初めて避難所が開設され、三八名が避難されました。今後、想定を超える災害に備え、自主防災組織と民生委員・児童委員が取り組んでいる「災害時要援護者支援」対策が一緒になった訓練が一層求められると思います。



宮上小避難所訓練風景

## あいはら

### 「相模原市支え合いメイト 相原会」誕生

相原地区に新しいボランティアグループができたこと聞き、会の代表の木村さんにお話を聞きましたので紹介します。

「相模原市支え合いメイト相原会」は、高齢になっても認知症になっても、安心して暮らせるまちを目指して昨年四月に誕生しました。この会の前身の『じょうふるカフエ会』では、認知症の方の居場所づくりをしてきましたが、今後の高齢化や介護従事者不足に備えるには地域で支えあつて体制作りが必要と考え、要支援の高齢者の自宅を訪問して手伝いするため『相模原市支え合いメイト相原会』を立ち上げました。その活動は、買い物やゴミ出し、散歩の付添い、話し相手、認知症等の相談と幅広いです。お気軽に相原高齢者支援センター042-703-5088へご連絡ください。」とエネルギーに語られる木村さん。「じょうふるカフエ会」の先駆的な活動で全国表彰されたのも頷けます。介護離職や老々介護など、介護の話題は尽きない昨今、明日は我が身、私達も自分の問題として考えたいですね。



頼まれた物を買ってお届け